

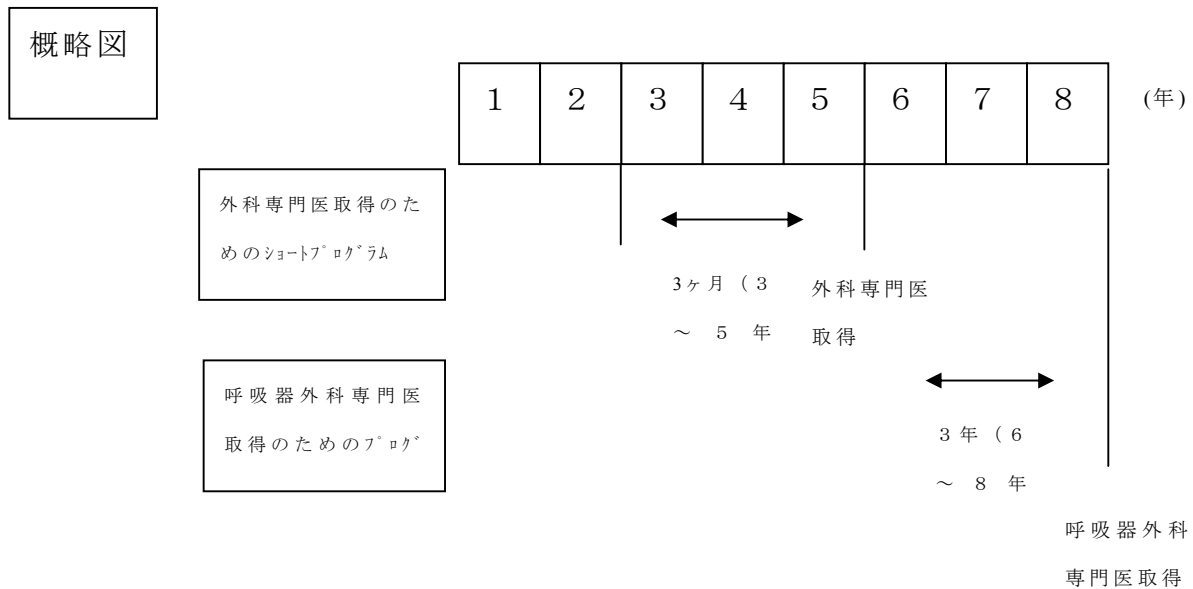
呼吸器外科コース（第一外科）

（１）コースの全体像

外科での厚生労働省が医療に関する広告が可能となった医師等の専門性に関する資格名としての専門医は下記に示されるように２段階に分かれている。すなわち，外科専門医→心臓血管外科専門医・呼吸器外科専門医・消化器外科専門医・小児外科専門医である。

当第一外科（高度先進外科学分野）では，外科専門医に認定された後に，心臓血管外科・呼吸器外科・消化器外科の３分野に関して，その専門医認定が得られるようなプログラムを準備している。

呼吸器外科は、外科専門医取得のためのショートプログラムおよび呼吸器外科専門医を目指すプログラムを準備している。その過程で医学博士号取得を目的とした研究指導プログラムも準備している。



(2) コースの概要

大学病院・医療機関名	診療科名	専門分野名	指導者数	目的	養成(受入)人数	期間
岐阜大学医学部附属病院	第1外科：呼吸器外科	呼吸器外科学	3	<p>【外科専門医取得のためのショートプログラム】</p> <p>第一外科内の心臓血管外科ショートプログラムと連動した3ヶ月のプログラム</p> <p>最低必要症例数： 呼吸器（10例） 心臓・大血管（10例） 末梢血管（10例） （日本外科学会ホームページ外科専門医修練カリキュラム p87 より抜粋）</p> <p>前記の領域別分野の最低症例数を、術者または助手として経験する。</p>	大学病院：1名	3ヶ月
岐阜大学医学部附属病院	第1外科：呼吸器外科	呼吸器外科学	3	<p>【外科専門医を習得した後に呼吸器外科専門医を目指すプログラム】</p> <p>呼吸器外科専門医合同委員会のホームページ (http://chest.u-min.jp/) に詳細が記載されている。</p>	各関連施設：1名 岐阜県総合医療センター、 岐阜市民病院	3年

<p>岐阜大学医学部附属病院</p>	<p>第1外科：呼吸器外科</p>	<p>呼吸器外科学</p>	<p>3</p>	<p>【研究指導プログラム】 当第一外科（高度先進外科学分野）で医学博士号の取得を希望される医師は、大学院に入学して頂くことを前提にしている。従って、下記のどちらかを選択することとなる。 A) 大学院入学 大学院に入学し、大学で4年間の研究および臨床経験を積みながら、医学博士号を取得する。個別に応相談。 B) 社会人大学院 大学病院もしくは関連病院で専門医の臨床経験を積みながら、研究テーマを大学教員と議論し、研究を進めていくコース。もちろん研究テーマにより、大学病院医員として研究を進めることも可能。</p>	<p>1～2名</p>	<p>4年</p>
				<p>受入人数</p>	<p>2</p>	

(3) コースの実績

1) 外科専門医取得のためのショートプログラム

現在までに2名が参加して終了、十分な症例経験をして頂いた。

2) 呼吸外科専門医取得プログラム

全国の1,248名の呼吸器外科専門医のうち第一外科の関連施設において6名の医師が認定(2012年10月現在)されている。

3) 研究指導プログラム

現在までに3名が呼吸器外科専門医取得とほぼ同時期に学位研究を完了し、学位を取得している。

(4) コースの指導状況

現在、第一外科呼吸器外科は、3名の呼吸器外科専門医による指導を実践している。特に胸腔鏡による手術は、指導医の3名中2名が呼吸器外科学会の胸腔鏡セミナー地域インストラクターであり、安全な胸腔鏡手術の指導ができると考えている。

(5) 専門医の取得等

学会等名	日本外科学会、日本胸部外科学会、日本呼吸器外科学会
資格名	外科専門医、呼吸器外科専門医
資格要件	学会の資格要件に準ずる。各ホームページ参考のこと。
学会の連携等の概要 大学病院のみならず、第一外科の関連病院が各専門医の関連施設として登録されており、そこでの症例経験で専門医取得のための必要要件を満たすことが可能である。	